

たのしい授業体験・入門講座での分子模型づくり

2004.12.31 小樽分子模型の会 斎藤一郎
ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

体験講座で分子模型づくり

1月10日～12日に室蘭パレスホテルで「2004北海道たのしい授業体験・入門講座」が行われました。1日目にものづくり広場があり、そこで分子模型づくりをしたかったのと、3日間通して楽市楽座で分子模型づくりをしたかったので、前崎さん（札幌）に次のようにお願いをしました。

体験講座1日目の夜のものづくりをやりたいです。

内容は砂糖の分子模型作りです。

10名くらいが限度です。

まだものづくりのコーナーに余裕はありますか？

ご検討ください。

また、今日、楽市楽座の申し込みのはがきを出しました。

前にメールで出したのとちょっと変えました。

できれば机4つをもらって、小樽仮説サークルの隣に出店したいです。

また、2つは売り場で、2つは常設の分子模型作りにしたいです。

前崎さんからは「双方ともにOKです」というお返事をいただき、室蘭で分子模型づくりを行うことができるようになりました。

ものづくり広場で分子模型づくり

1日目の夕食後にものづくり広場が行われました。ボクは「砂糖の分子模型づくり」を用意し、10人くらいの参加者に砂糖の分子模型をつくってもらいました。「砂糖の分子模型づくり」の資料は2003年の8月に豊橋で行われた40周年の会で山田正男さん（愛知）が書いた「誰でもつくれる砂糖分子」を読んで、その通りに写真を撮り、作成しました。何カ所か間違いがありましたら、参加者の方々に教えてもらい、訂正しながら砂糖分子をつくってもらいました。

今回の道外講師の横山裕子さん（神奈川）も砂糖分子をつくりに来てくれましたが、参加者の質問攻めに合い、どこかに連れて行かれてしまい、砂糖分子をつくることはできませんでした。せっかくつくりに来てくれたので、完成した砂糖分子をプレゼントすることにしました。

楽市楽座で分子模型づくり

1日目のものづくり広場が終わってから、楽市楽座に分子模型づくりの道具を移し、夜遅くまで自分でつくりたい分子模型をつくり続けてもらいました。本当は12時までで会場

を閉めなければいけなかったのに、延々と2時までつくり続けたのです。翌朝も朝からつくりに来てくれた人もいて、3日目までにずいぶんたくさん分子模型をつくってもらいました。

励ましてくれた吉田さんに感謝です

この体験講座で配った写真付きの資料が好評だったので、今、HPにupしている資料を改訂していく勢いがついたのです。思い出せば、吉田さんの感想やメールはボクを励ました。そう言う言葉に勇気づけられて、ここまで来れたんだと思います。吉田さんに感謝です。